

第5回 まちづくり学習会

「卯建の似合う城下町 三次の街づくりを考える」

活動委員会 まちづくり部会 下田卓夫

9月28日（日）午後1時30分から、三次ふれあい会館（三次コミュニティセンター）で「卯建の似合う城下町 三次の街づくりを考える」と題し、第5回まちづくり学習会を開催しました。学習会は講演とまち歩きの2部構成で、50数名の参加者が集いました。

第1部の講演会では、三次のまちづくり三次市文化財保護委員会・米丸委員長から、三次町の400年の歴史から始まり、浅野5万石を反映した城下町から明治、大正、昭和、現代までの都市の変遷を語っていただきました。その変遷の中での三次町の繁栄と衰退、そして今回の「歴まち事業」を、衰退空洞化した三次まちの起死回生のチャンスにしたいと期待を込めて話されました。

引き続き、「怪物プロジェクト三次」代表の吉川さんは、衰退したまちや地元商店街の活気を取り戻そうと、数人で地域の歴史物語である「物怪」（もののけ）に着眼。それをまち興しに役立てようと会を立ち上げた経過から、催しの企画やイベントの開催、今後の取り組みを述べられました。



り事業への具体的な参画と役割、そして地区整備手法としての事業制度や、その過程を直接に学び、地域でのまちづくりへ役立てていただくことにあります。

衰退した三次まちの、かつての賑わいや町並み風景を取り戻そうと、地域住民同士が時間をかけて話し合いました。そしてまちづくり合意形成に至り、その結果「歴史まち協議会」を発足。「まちなみ協定」が結ばれ、制度事業として市からの補助金を活用し、町家や商家など三次まち固有の建築様式の整った街並み再生改修が始まっています。

「歴史まち協議会」や、まちの他団体とのネットワークなど課題もある中で、今後の活動と、建築士のかかわる顔の見える具体的事業の取り組みに期待していききたいと思います。

建築士会の各支部にまちづくり委員会や社会活動委員会が立ち上げられてきています。私たち社会活動委員会まちづくり部会として、今後各支部の委員会と連携を取りながら、「建築士のかかわるまちづくり活動」の助となるべく、建築士会員の皆さんへの学習の場を今後も提供していききたいと思います。



最後に磯井和雄建築士会県北支部前支部長の、自らかかわってきた、「歴史まち協議会」の体験を通じての「三次歴史的まちなみ整備事業の現状」についてのお話で、1部講演会が終了しました。

2部では2班に分かれ、整備完成直前の街路と、協定ルールにのっとって改修中の町家や、改修された町家など、米丸氏と磯井氏のガイドの下、約1時間、まち並みを歩きました。その後、会場で意見交換会が行われ、無事学習会が終了いたしました。

今回のまちづくり学習会の狙いは、建築士のまちづく



MONTHLY 建築士

IROSHIMA



表紙写真について

- 「岩谷産業(株) 中国支社事務所」
- 設計・施工／(株)竹中工務店
 - 所 在 地／広島市中区銀山町
 - 構造・階数／S/F7/P1
 - 敷 地 面 積／468㎡
 - 建 築 面 積／412㎡
 - 延 床 面 積／2,696㎡
 - 竣 工／2008年6月
 - 写 真 撮 影／(株)竹中工務店

東京・大阪に本社を置き、エネルギー資源を扱う岩谷産業(株)の中国支社の建て替えである。敷地は広島市街中心部に位置し、主要道路の一つである相生通りに面している。

内部は、多様化するお客様ニーズに対応できる生産性向上を図るため、共用部を集約し合理性を高め、将来の変更に對し可変可能な自由度の高い平面計画とした。2～4階は自走式駐車場であるが、将来事務室への変更が可能な対応を施した。また執務空間の最適環境を構築す

べく、光・温熱・空気環境のシミュレーションに基づく執務環境設定を行うとともに、光・風など自然エネルギーの最大限の活用とランニングコストの低減を図った。

外観では、相生通りに面した熱負荷の少ない北面はガラスで広く開放し、6 m

道路を隔てオフィスビルがある西面は日射・視線を制御し、メンテナンス向上に寄与するバルコニー・ルーバーを設置した。屋上にはウッドデッキ・屋上緑化を施し、アメニティ向上と熱負荷低減を図った。透明感ある外観と環境負荷低減配慮により、地球環境保全へ積極的な取り組みを行っている企業のクリーンなイメージを表現するとともに、やさしく使いやすい快適な施設づくりを実現した。



事務局からのお知らせ

●新年号掲載・会員の作品を募集します。

2007年・2008年と新年号の会報誌で会員の方の作品をカラーで紹介しておりますが、2009年の新年号でも作品紹介のページを設けます。また、来年度には当会HPでも会員作品紹介のページを設け、これまでの作品とともに掲載していく予定です。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしています！

・提出物：

①「応募作品について」

(下記の内容が分かるもの。形式は問いません。)

- ★連絡先 ・ 会員名
- ・ 所属支部
- ・ 住 所
- ・ TEL／FAX 番号
- ・ e-mail アドレス (必須)

★作品概要(これまでのものを参考にして下さい。)

- ・ 名 称
- ・ 所在地
- ・ 設計や施工会社
- ・ 用 途
- ・ 竣工年月
- ・ 規 模 ・ 構 造
- ・ 面 積 ・ その他

②「作品説明文 (word データ・ 300 ～ 400 字程度)」

③「写真データ (内観外観 2 ～ 3 枚)」

①～③を入れたCD-Rを提出 (郵送可)

・提出期限：平成 20 年 11 月 28 日 (金) 必着

・提 出 先：(社)広島県建築士会
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47-5F

・注 意：

※編集・レイアウトはこちらで行いますのでご了承下さい。

※Word や Excel のファイルに読み込まれた画像は抽出が困難な場合があります。掲載をご希望の写真は、必ず JPEG や BMP など汎用性の高い保存形式のファイルで別途ご提供下さい。

※校正原稿は 12 月 10 日頃メールでお送りします。

●平成 20 年度「CPD データ登録申請」 & 「専攻建築士登録申請」受付中です。11 月 28 日までが受付です。

登録申請ガイド・申請書は、どちらもホームページ (<http://www.k-hiroshima.or.jp/>) から取り出せます。よく読んで、忘れずに申請して下さい。手書きではなく、パソコン入力したものをプリントして提出して下さい。申請書は、必ず広島県建築士会の 20 年度のものを使用して下さい。

★「CPD データ登録」のポイント

・毎年、データを登録しないと単位は蓄積されません！

●改正建築士法講習会を開催します。

いよいよ 11 月 28 日より新しい建築士法が施行となります。建築士制度が大幅に見直されます。この改正建築士法についての講習会を下記の日程で開催致します。詳しくは同封のリーフレット・申込書をご覧ください。

・この春に「専攻建築士」を取得された方は、今回の登録分から 5 年後の登録分までが更新の要件となります！

・2,500 円 (返却時送料込み) が必要です！
(平成 19 年 11 月以降の参加者を除く)

・提出先は、本部事務局です。

★「専攻建築士登録」のポイント

・CPD 単位が 150 単位必要です。

・提出先は、所属支部事務局です。

11月19日(水)	13:30～16:30	福山土木建築会館
11月22日(土) 午前	9:30～12:30	広島県情報プラザ 地下多目的ホール
11月22日(土) 午後	13:30～16:30	
11月25日(火)	13:30～16:30	

●一級建築士等の登録について

一級建築士の登録申請窓口が
都道府県から
建築士会に変わります。

平成20年
11月28日から

一級建築士の「免許証」が
「免許証明書」:顔写真入り
携帯型(カード)に変わります。



現在お持ちのA4サイズの免許証を、携帯型の「免許証明書」に「切り換え」を希望される建築士の方は、平成20年11月28日以降にその手続きを住所地の建築士会で行ってください。申請の際ご用意頂くもの等の詳細は、平成20年11月以降に建築士会で配布及び建築士会ホームページに掲載の予定です。

一級建築士登録関係の申請に手数料が必要となります。

- * 一級建築士免許申請手数料 19,200円
- * 一級建築士事項変更・再交付申請手数料 5,900円
- * 一級建築士携帯型「免許証明書」切り換え申請手数料 5,900円
- * 構造・設備設計一級建築士証交付申請手数料 14,300円
- * 構造・設備設計一級建築士証再交付申請手数料 5,900円

注意 一級建築士免許申請の場合は、これとは別に 登録免許税 (60,000円) を納付する必要があります。

構造設計一級建築士証・設備設計一級建築士証
の交付を申請される一級建築士の方へ

平成20年11月28日以降、住所地の建築士会で手続きをしてください。申請の際ご用意頂くもの等の詳細は、平成20年11月以降に全国の建築士会で配布及び建築士会ホームページに掲載の予定です。

●建築士会のHP をリニューアルしました。

当会ホームページを全面リニューアルしました。これまでの会報誌の表紙を紹介するページや行政・他団体の行事を案内するページなどを設け、情報量も増え、必要な箇所を取り出しやすくなっています。ぜひ一度ご覧になってみて下さい。

また、会員のサイトを紹介するページを新たに設けました。リンクを希望される方は、リンク先の URL をメールまたは FAX で本部事務局までお知らせください。

Mail : info@k-hiroshima.or.jp

FAX : 082-244-3840

あなたの作品で表紙を
飾ってみませんか？

随時、表紙用の写真を募集しています。写真 (プリント、ボジ、データ) 2 ～ 3 点を設計概要、設計趣旨 (400 字程度) と一緒にお送りください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。

社団法人 広島県建築士会

〒730-0052
広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830 (代)
FAX (082) 244-3840
Mail : info@k-hiroshima.or.jp
URL : <http://www.k-hiroshima.or.jp/>

支部だより
呉地区支部

呉市音戸町 今昔建物探訪

呉地区支部女性委員会 家頭 昌子

9月28日(日)、呉地区支部女性委員会と編集委員会の共催による、恒例のタウンウォッチングと新施設の見学会を行いました。当初、呉と福山の女性委員会の交流会を兼ねる予定でしたが、施設見学可能な日程が福山支部の行事と重なってしまい、結局、広島と東広島の女性委員会からの参加を得て開催することになりました。

呉市音戸町の今と昔を訪ね、坪井地区から南隠渡地区まで、音戸の瀬戸景観づくり区域の1部と時代を感じる古い町並みを探訪しました。その町並みに合うように隈研吾建築都市設計事務所により設計された、今年完成して話題の音戸市民センターまでを巡るコースです。

日本で1番短い定期航路で島へ渡ります。地元においても乗船する機会の少ない音戸渡船です。大人1人70円。大切な交通手段ですが、経営難に陥り存続が危うくなっている現状の視察を兼ねての乗船です。



まずは、音戸の中心を担ってきた場所ならではの、狭い地域に色々なものが凝縮されたような坪井地区です。木造3階建の戸田本店、第2音戸大橋の建設現場、昔、米相場が立っていた時の豪商の屋敷を眺めつつ旧街道を巡り、音戸大橋のループの下をくぐり、清盛塚、おんど観光文化会館「うずしお」に辿り着きました。「うずしお」では2階の資料館で音戸の歴史を見学し、音戸

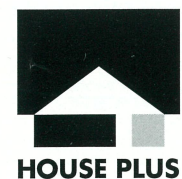
大橋に面した大きな窓ガラスに描かれた設計図と実物の橋を見比べ、3階ホールで平清盛の日招き伝説をテーマにした「小さな瀬戸の大きな物語」を視聴し、盛り沢山の午前中のメニューが終了しました。

ゆっくり美味しく昼食を済ませ、毛利家の流れを継ぐ法専寺へ。音戸の由来、法専寺や五勝楼の話など1時間の講座を受け、昔は音戸がいかに重要な拠点であったかを知ることが出来ました。その後、旧街道を古い町並みを眺めつつ歩き、待望の音戸市民センターに到着。当初



計画から完成までを呉市営繕課の工事写真や資料に基づいて研修し、図書館や公民館を見学して巡りました。休館日の図書館内や、公民館も利用者が無い部屋は全部ご好意で見学させて頂き、十分堪能する事が出来ました。

皆さんそれぞれの立場や考え方で建物を見られ、色々な意見や感想が聞けて、とても楽しい有意義な見学会となりました。音戸町の昔と今、古い建物や町並みと新しい建物。音戸市民センターをきっかけに、日常に埋没し忘れ去られてしまった歴史の断片を見つけることができました。

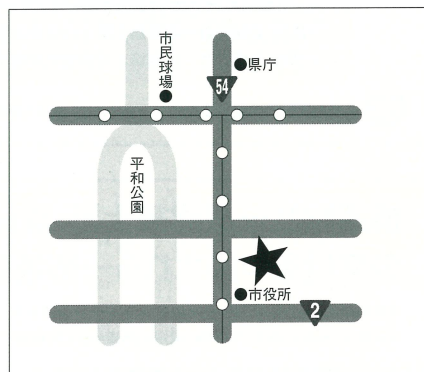


指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号）
登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号）

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 河内 昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号
TEL.082-545-5607(代表) FAX.082-545-5608



支部だより
福山支部

一級建築士製図試験対策講座 一発逆転模試

福山支部 青年部 大森 裕之



9月27日(土)・28日(日)、一級建築士製図試験対策講座を開催しました。

製図試験本番まで2週間を残したこの時期に、各自の実力を知り、本年度の課題を再度熟知するため、本番さながらの模擬試験を1日目に行いました。

前回の講習で、本年度課題の「ビジネスホテルとフィットネスクラブからなる複合施設」について、プランニングの要点と必要条件を何度も反復練習した甲斐もあって、受講生は序盤、順調な滑り出しのように思われました。しかし、次々に襲いかかる問題点。「1部の修正だけで乗り切れるのか?」「元に戻って大幅なプランの変更が必要なのか?」と自問自答が続く、静かな教室の中で各自の頭の中は乱戦状態だったのでしょうか。試験時間が経過しても、なかなか製図作業に移れない受講生がちらほら見受けられました。

長くて短い5時間半の試験が終わり、ホッと一息。さすがに製図未完成の受講生はいませんでした。模範解答の解説が始まると、安堵の表情の受講生、失意の底をさまよっている受講生、ついには泣いてしまっている受講生まで…。そんな受講生の真剣な表情を目の当たりにして、講師、スタッフ一同、「な

んとかしてあげたい!」と火がつき、予定時間を大幅に延長して、午後10時に1日目の講習が終了しました。しかし、受講生の疑問と不安はまだまだ払拭されず、宿泊先のホテルでは深夜遅くまで、講師を囲んでさらに時間外講習が続きました。

2日目、3グループに分かれて受講生全員の答案を添削、解説しました。模範解答と同じプランもあれば、プランニング初段で重大な失敗をしてしまっているものなど、様々なプランがありました。残された時間は、2週間。講師陣に直接聞けるのも、この日しかありません。真剣な質疑応答が続く、またも終了時間を延長し、午後6時に2日目の講習が終わりました。しかし、まだ納得できない受講生の面々は会場の外で駐車場に図面を広げて、またもグループ学習を再開。日没で見えなくなるまで続きました。



今回も、関西や九州など遠方より参加していただいた受講生の皆さんは、素晴らしい熱意の持ち主ばかりでした。本試験では是非とも実力を出し切って、見事合格をつかみ取ってほしいと、関係者一同願っています。そして、一級建築士となられた暁には、各建築士会の若き力となって活躍していただきたいと思います。

TAKENAKA CORPORATION

野坂健夫 画

私たちがめざしているのは
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。
そのために、建築の領域を大きく広げ
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。
www.takenaka.co.jp

人にやわらかいビル。

想いをかたちに

竹中工務店

お問い合わせは 広島部へ
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(661)015140
〒541-0053 大阪府中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6263)5605

2008 Information Calendar 11月・12月の行事予定

11 November

- 4 火・戸建木造住宅の構造計画DVD
(住宅・建築関係講習会実施協議会・RCC文化センター)
- 8 土・応急危険度判定士講習会(広島県情報プラザ)
- 15 土・新球場建設工事視察(広島支部)
- 19 水・士法改正講習会(福山土木建築会館)
- 20 木・秋の研修会(福山支部)
- 22 土・士法改正講習会(広島県情報プラザ)
- 25 火・士法改正講習会(広島県情報プラザ)
・戸建木造住宅の構造計画DVD
(住宅・建築関係講習会実施協議会・RCC文化センター)
- 28 金・第25回建築セミナー(呉地区支部)

12 December

- 4 木・戸建木造住宅の構造計画
(住宅・建築関係講習会実施協議会・RCC文化センター)
- 16 火・戸建木造住宅の構造計画DVD
(住宅・建築関係講習会実施協議会・RCC文化センター)
- 26 金・仕事納め